

平成23年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年3月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 共和工業所

コード番号 5971 URL <http://www.kyowakogyosyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 徹

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 笠本 廣業

TEL 0761-21-0531

四半期報告書提出予定日 平成23年3月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年4月期第3四半期の業績(平成22年5月1日～平成23年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年4月期第3四半期	8,153	99.9	1,418	—	1,423	—	884	—
22年4月期第3四半期	4,078	△47.3	△104	—	11	△98.7	25	△94.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年4月期第3四半期	130.14	—
22年4月期第3四半期	3.79	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年4月期第3四半期	10,912	7,840	71.8	1,154.23
22年4月期	9,396	6,965	74.1	1,025.27

(参考) 自己資本 23年4月期第3四半期 7,840百万円 22年4月期 6,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年4月期	—	0.00	—	15.00	15.00
23年4月期	—	0.00	—	—	—
23年4月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年4月期の業績予想(平成22年5月1日～平成23年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	75.6	1,800	939.6	1,800	487.6	1,050	442.2	154.57

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、添付資料3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年4月期3Q 6,800,000株 22年4月期 6,800,000株

② 期末自己株式数 23年4月期3Q 7,196株 22年4月期 6,187株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年4月期3Q 6,792,966株 22年4月期3Q 6,793,813株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. その他の情報	P. 3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
4. 補足情報	P. 8
販売実績	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は、一部に回復の兆しがあるものの、急激な円高の進行や政府支援策の終了などにより、本格的な景気回復には至っておりません。一方海外では、欧州の一部の国で財政問題などの不安定な要素がありますが、北米では回復の兆しが見えはじめており、中国及びアジアの新興国は引続き好調に推移しております。その結果、当第3四半期累計期間の当社の業績は、主力である建設機械向け製品に対する中国などの新興国からの需要の増加により回復しております。

当第3四半期累計期間は、売上高は81億53百万円（前年同期比99.9%増、40億75百万円増）、営業利益14億18百万円（前年同期は営業損失1億4百万円）、経常利益14億23百万円（前年同期は経常利益11百万円、14億11百万円増）、四半期純利益8億84百万円（前年同期は四半期純利益25百万円、8億58百万円増）となりました。

主要な事業部門別の概況は以下のとおりであります。

#### 「建設機械部門」

建設機械部門の売上高は、国内売上55億71百万円（前年同期比123.3%増、30億76百万円増）、海外売上13億68百万円（前年同期比114.0%増、7億29百万円増）となりました。

当社の主力である建設機械向け製品の受注は、中国など新興国からの需要が大幅に増加しております。日本・北米・欧州においても前年同期比プラスで推移しております。

#### 「自動車関連部門」

自動車関連部門の売上高は、7億96百万円（前年同期比16.1%増、1億10百万円増）となりました。

自動車業界もアジアが好調にけん引しております。

#### 「産業機械部門」

産業機械部門の売上高は、1億86百万円（前年同期比146.0%増、1億10百万円増）となりました。

当部門もアジアを中心とした外需がけん引して回復基調にあります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期累計期間末の総資産は前事業年度末と比べ15億16百万円増加し、109億12百万円となりました。これは主に、有形固定資産が2億2百万円減少したものの、流動資産で現金及び預金が3億29百万円増加、売上高の増加による受取手形及び売掛金が9億36百万円増加、投資その他の資産が3億43百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期累計期間末の負債は前事業年度末と比べ6億41百万円増加し、30億72百万円となりました。これは主に、固定負債が1億17百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が3億31百万円増加、未払法人税等が3億95百万円増加したことによるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期累計期間末の純資産は前事業年度末と比べ8億74百万円増加し、78億40百万円となりました。これは主に、利益剰余金が7億82百万円増加したことによるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、12億68百万円となり、前事業年度末と比較して3億29百万円増加しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前四半期純利益 14 億 65 百万円、減価償却費 3 億 99 百万円、仕入債務の増加 3 億 31 百万円などを計上しましたが、一方で、売上債権の増加 9 億 33 百万円、たな卸資産の増加 1 億 22 百万円、法人税等の支払 1 億 97 百万円等を計上したことを主な要因として、営業活動により 8 億 51 百万円の資金を得ました（前年同期比 1 億 60 百万円の収入増）。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得に 1 億 17 百万円、投資有価証券の取得に 57 百万円、関係会社出資金の払込に 1 億 24 百万円充当しましたが、有価証券の償還が 50 百万円あったことから、投資活動に 2 億 55 百万円の資金を要しました（前年同期比 1 億 6 百万円の支出減）。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済に 1 億 49 百万円、配当金の支払に 1 億 2 百万円の資金を充当したことから、財務活動により 2 億 52 百万円の資金を要しました（前年同期比 17 百万円の支出増）。

### （3）業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期会計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成 22 年 9 月 10 日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 23 年 4 月期の通期の業績予想を修正しております。詳細は、本日別途開示いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. その他の情報

### （1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

#### ① たな卸資産の評価方法

たな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

#### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

### （2）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（資産除去債務に関する会計基準の適用）

第 1 四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第 18 号 平成 20 年 3 月 31 日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 21 号 平成 20 年 3 月 31 日）を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,348,788	2,018,850
受取手形及び売掛金	3,349,174	2,412,538
商品及び製品	184,231	160,558
仕掛品	186,788	129,895
原材料及び貯蔵品	132,323	90,056
その他	140,113	163,260
貸倒引当金	△680	—
流動資産合計	6,340,738	4,975,159
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	851,944	891,294
機械及び装置（純額）	1,478,470	1,607,218
その他（純額）	813,110	847,266
有形固定資産合計	3,143,525	3,345,779
無形固定資産		
投資その他の資産	17,257	7,113
投資有価証券	1,128,034	913,839
その他	310,940	183,830
貸倒引当金	△27,588	△29,449
投資その他の資産合計	1,411,385	1,068,220
固定資産合計	4,572,168	4,421,113
資産合計	10,912,907	9,396,273
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,291,288	959,640
未払法人税等	531,353	135,696
賞与引当金	66,122	124,496
その他	619,817	529,728
流動負債合計	2,508,581	1,749,560
固定負債		
長期借入金	—	150,990
退職給付引当金	166,628	160,433
役員退職慰労引当金	193,309	231,222
その他	203,915	138,566
固定負債合計	563,852	681,212
負債合計	3,072,434	2,430,772

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,000	592,000
資本剰余金	464,241	464,241
利益剰余金	6,439,750	5,657,595
自己株式	△5,958	△5,332
株主資本合計	7,490,034	6,708,504
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	350,437	256,995
評価・換算差額等合計	350,437	256,995
純資産合計	7,840,472	6,965,500
負債純資産合計	10,912,907	9,396,273

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年5月1日 至平成22年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)
売上高	4,078,157	8,153,251
売上原価	3,675,111	6,019,951
売上総利益	403,046	2,133,299
販売費及び一般管理費	507,547	714,913
営業利益又は営業損失(△)	△104,500	1,418,385
営業外収益		
受取利息	5,453	2,841
受取配当金	9,853	10,327
助成金収入	87,155	3,864
その他	18,078	2,957
営業外収益合計	120,541	19,992
営業外費用		
支払利息	4,081	2,338
為替差損	—	12,888
営業外費用合計	4,081	15,227
経常利益	11,959	1,423,150
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1,916
役員退職慰労引当金戻入額	27,359	46,288
補助金収入	70,900	—
特別利益合計	98,259	48,204
特別損失		
固定資産除却損	2,197	4,272
投資有価証券評価損	—	210
会員権評価損	—	1,542
固定資産圧縮損	70,841	—
特別損失合計	73,039	6,024
税引前四半期純利益	37,179	1,465,330
法人税、住民税及び事業税	1,737	590,523
法人税等調整額	9,669	△9,255
法人税等合計	11,407	581,268
四半期純利益	25,772	884,062



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年5月1日 至 平成22年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成23年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	37,179	1,465,330
減価償却費	499,381	399,939
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△61,353	△58,373
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,860	△2,179
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,956	6,195
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20,848	△37,913
受取利息及び受取配当金	△15,307	△13,169
支払利息	4,081	2,338
為替差損益 (△は益)	—	12,888
固定資産除却損	2,197	4,272
固定資産圧縮損	70,841	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	210
会員権評価損	—	1,542
補助金収入	△70,900	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△630,683	△933,776
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△28,103	△122,832
仕入債務の増減額 (△は減少)	451,199	331,648
その他	219,178	△18,263
小計	448,767	1,037,857
利息及び配当金の受取額	15,590	13,184
利息の支払額	△3,553	△2,174
補助金の受取額	70,900	—
法人税等の還付額	161,205	—
法人税等の支払額	△2,673	△197,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	690,236	851,209
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,030,000	△1,130,000
定期預金の払戻による収入	1,030,000	1,130,000
有形固定資産の取得による支出	△551,977	△117,510
無形固定資産の取得による支出	△1,199	—
有価証券の償還による収入	200,068	50,000
投資有価証券の取得による支出	△7,668	△57,725
関係会社出資金の払込による支出	—	△124,290
その他	△1,466	△6,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362,243	△255,749
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△133,040	△149,670
リース債務の返済による支出	—	△249
自己株式の取得による支出	—	△625
配当金の支払額	△101,993	△102,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235,033	△252,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△12,888
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	92,958	329,937
現金及び現金同等物の期首残高	884,315	938,850
現金及び現金同等物の四半期末残高	977,274	1,268,788

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第3四半期会計期間の販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期会計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	前年同四半期比 (%)
建設機械 (千円)	2,509,239	180.7
自動車関連 (千円)	259,456	105.6
産業機械 (千円)	62,390	183.4
その他 (千円)	88,038	149.9
合計 (千円)	2,919,124	169.0

(注) 1. 金額は販売価格によります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 前第3四半期会計期間及び当第3四半期会計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期会計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日)		当第3四半期会計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
(株)小松製作所	259,161	15.0	527,522	18.1
ファスナーテック貿易(株)	251,880	14.6	454,002	15.6
コベルコ建機(株)	208,092	12.1	399,742	13.7

4. 前第3四半期会計期間及び当第3四半期会計期間における主な輸出先及び輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

なお、( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前第3四半期会計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日)		当第3四半期会計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
北米	30,488	10.7	75,997	15.1
アジア	250,775	87.7	418,738	83.2
欧州	4,620	1.6	8,404	1.7
合計	285,884 (16.6%)	100.0	503,140 (17.2%)	100.0

以上